

平成 20 年第 2 回臨時
夕張市議会会議録
平成 20 年 2 月 28 日(木曜日)
午前 10 時 30 分開議

◎議事日程

- 第 1 会期の決定について
第 2 議案第 1 号 平成 19 年度夕張市一般会計補正予算
議案第 2 号 平成 19 年度夕張市国民健康保険事業会計補正予算
議案第 3 号 平成 19 年度夕張市老人保健医療事業会計補正予算
第 3 議案第 4 号 財産の取得について
第 4 議案第 5 号 夕張市財政再建変更計画書の提出について

◎出席議員(9 名)

高 間 澄 子 君
伝 里 雅 之 君
島 田 達 彦 君
角 田 浩 晃 君
加 藤 喜 和 君
正 木 邦 明 君
高 橋 一 太 君
新 山 純 一 君
山 本 勝 昭 君

◎欠席議員(なし)

午前 10 時 30 分 開議

- 事務局長 竹下明洋君 ご起立願います。
●議長 加藤喜和君 ただいまから平成 20 年第 2 回臨時夕張市議会を開会いたします。
●議長 加藤喜和君 本日の出席議員は 9 名、全員であります。

●議長 加藤喜和君 これより、本日の会議を開きます。

●議長 加藤喜和君 本日の会議録署名議員は、会議規則第 118 条の規定により

島田議員

角田議員

を指名いたします。

●議長 加藤喜和君 日程に入ります前に、事務局長から諸般の報告をいたします。

●事務局長 竹下明洋君 報告いたします。

参与並びに書記の職氏名についてであります、地方自治法第 121 条の規定に基づき、議長の求めに応じて出席した参与の職氏名、また本議会の書記の職氏名は、お手元に配付してありますプリントのとおりであります。

以上で報告を終わります。

「別紙」

市長 藤 倉 肇 君

教育委員会委員長

氏 家 孝 治 君

選挙管理委員会委員長

板 谷 努 君

農業委員会会長

高 城 潤 一 君

監査委員

藤 原 哲 君

◎市長の委嘱を受けて出席した者の職・氏名

副市長 羽 柴 和 寛 君

理事 金 家 明 宏 君

地域再生推進室長

畑 山 栄 介 君

地域再生推進室総括主幹

松 村 俊 哉 君

地域再生推進室主幹

千 葉 敬 司 君

総務課長

天 野 隆 明 君

総務課総括主幹	熊 谷 禎 子 君
総務課主幹	佐 藤 喜 樹 君
同	近 野 正 樹 君
同	三 羽 昭 夫 君
建設課長	細 川 孝 司 君
建設課総括主幹	小 林 正 典 君
建設課主幹	朝 日 敏 光 君
同	熊 谷 修 君
同	佐 藤 紀美夫 君
同	千 葉 葉津乃 君
同	阿 部 淳 君
市民課長	寺 江 和 俊 君
市民課主幹	古 村 賢 一 君
同	小 松 政 博 君
南支所長	上 木 和 正 君
福祉課長兼福祉事務所長	
	秋 葉 政 博 君
福祉課主幹	池 下 充 君
養護老人ホーム所長	
	池 田 伸 君
出納室長	四 方 淳 生 君
消防本部消防次長	
	鷲 見 英 夫 君
消防本部管理課長	
	田 中 義 信 君

◎教育委員会委員長の委嘱を受けて出席した者の職・氏名

教育委員	小 林 尚 文 君
教育長	小 林 信 男 君
教育課総括主幹	三 浦 護 君

◎選挙管理委員会委員長の委嘱を受けて出席した者の職・氏名

事務局長	天 野 隆 明 君
------	-----------

◎農業委員会会長の委嘱を受けて出席した者の職・氏名

事務局長	朝 日 敏 光 君
------	-----------

◎監査委員の委嘱を受けて出席した者の職・氏名

事務局長	天 野 隆 明 君
------	-----------

◎本議会の書記の職・氏名

事務局長	竹 下 明 洋 君
主査	大 島 琢 美 君
書記	飯 田 美 恵 君

●議長 加藤喜和君 本日の日程は、お手元に配付しているプリントのとおりであります。

それでは、直ちに日程に従って会議を進行いたします。

●議長 加藤喜和君 日程第 1、会期の決定についてを議題といたします。

この場合、議会運営委員会委員長の報告を求めます。

角田議員。

●角田浩晃君（登壇） ただいまから、第 2 回臨時市議会の運営に関し、先に議会運営委員会を開催し協議しておりますので、その結果についてご報告申し上げます。

まず、本臨時市議会の付議案件につきましては、当初、議案 4 件でありましたが、夕張市財政再建変更計画書の提出についての議案 1 件が追加提出されることとなりましたので、これを合わせますと 5 件となるものであります。

次に、これら案件の取り扱いにつきましては、それぞれ即決することとし、会期につきましては、本日 1 日間と決定した次第であります。

以上で、報告を終わります。

●議長 加藤喜和君 ただいまの議会運営委員会委員長の報告のとおり、本議会の会期を本日 1 日間と決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本議会の会期は、本日 1 日間と決定いたしました。

●議長 加藤喜和君 日程第 2、議案第 1 号平成 19 年度夕張市一般会計補正予算、議案第 2 号平成 19

年度夕張市国民健康保険事業会計補正予算、議案第 3 号平成 19 年度夕張市老人保健医療事業会計補正予算、以上 3 議案一括議題といたします。

理事者から、提案理由の説明を求めます。

副市長。

●副市長 羽柴和寛君（登壇） 議案第 1 号、議案第 2 号及び議案第 3 号の 3 議案、一括して提案理由をご説明申し上げます。

初めに、議案第 1 号平成 19 年度夕張市一般会計補正予算についてであります。今回の補正は年度末に向けて財政再建計画に基づいた行財政運営に努めながらも、職員住宅の水道管の凍結により、やむを得ず必要が生じた水道設備の修繕にかかる経費に加え、人件費の年度末までの所要額について、今後の執行見込みを踏まえ目的別に組み替えようとするものであり、その予算については財政再建計画の変更を要しない範囲において、予算の補正を行おうとするものであります。

このため、第 1 条歳入歳出予算の補正においては、新たに予算を追加することなく、歳入歳出の総額につきましても変更を要しないものであります。

以上で、一般会計補正予算の説明を終わります。

次に、議案第 2 号平成 19 年度夕張市国民健康保険事業会計補正予算についてであります。第 1 条歳入歳出予算の補正において、主な歳出であります保険給付費が被保険者にかかる疾病等の増加により約 7,100 万円増加となることが見込まれ、これに見合う歳入については国庫支出金や道支出金としてその一定額が交付されるものの、退職者被保険者等にかかる療養給付費交付金が約 1 億 1,500 万円程度の減額となる見込みであり、その結果約 1 億 900 万円の歳入が不足することから、その財源として歳入欠かん補てん収入を計上し、収支の均衡を図るものであります。

この結果、歳入歳出予算の総額は 23 億 3,060 万 3,000 円となるものであります。

以上で、国民健康保険事業会計補正予算の説明を終わります。

次に、議案第 3 号平成 19 年度夕張市老人保健医療事業会計補正予算についてであります。平成 20 年度から後期高齢者医療保険制度が施行されることに伴い、国が保険料負担の激変緩和措置を講ずることにより、保険料の徴収や収納情報等を管理する電算システムの改修を年度内に行う必要が生じたため、これにかかる所要額として、第 1 条歳入歳出予算において 546 万円を計上することとし、これに見合う歳入については国庫支出金を同額計上するものであります。

この結果、歳入歳出予算の総額は 26 億 2,171 万円となるものであります。

以上で、老人保健医療事業会計補正予算の説明を終わります。

以上、議案第 1 号ないし議案第 3 号の 3 議案、一括して提案理由をご説明申し上げました。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

●議長 加藤喜和君 これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑、討論ともにならないようでありますから、直ちに採決いたします。

本 3 議案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本 3 議案は原案のとおり可決されました。

●議長 加藤喜和君 日程第 3、議案第 4 号財産の取得についてを議題といたします。

理事者から、提案理由の説明を求めます。

副市長。

●副市長 羽柴和寛君（登壇） 議案第 4 号、財産の取得について、提案理由をご説明申し上げます。

本案は、夕張市土地開発公社が先行取得し保有している丁未二番地一ほか 202 筆、1,392 万 9,268.72 m²の公有地について、空知産炭地域総合発展基金を

活用する基盤整備事業として、夕張の恵まれた自然を最大限活用し、市内への集客、交流人口の増加を図るための用地として土地を取得しようとするものであります。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

●議長 加藤喜和君 これより質疑に入ります。
〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑、討論ともにならないようでありますから、直ちに採決いたします。

本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

●議長 加藤喜和君 日程第 4、議案第 5 号夕張市財政再建変更計画書の提出についてを議題といたします。

理事者から、提案理由の説明を求めます。

副市長。

●副市長 羽柴和寛君（登壇） 議案第 5 号、夕張市財政再建変更計画書の提出について、提案理由をご説明申し上げます。

本案は、財政再建計画に基づいた行財政運営に努めながらも、今年度中に新たな措置を講ずる必要が生じている事務事業や所要の減額を要するものについて、その対応を図ろうとするとともに、平成 20 年度に向けて財政再建計画に基づいた予算編成を進めるために、国及び北海道との協議を踏まえ、財政再建計画の変更協議を申し出ることについて、地方財政再建促進特別措置法第 22 条で準用する同法第 3 条第 1 項の規定により、議会の議決を得ようとするものであります。

その変更の主な内容としましては、平成 18 年度の決算が確定したことにより必要が生じている前年度繰上充用金の減額や、本年度に実施した福祉灯油事業にかかる経費のほか、平成 20 年度に向けては市民

生活の安全、安心を確保するため救急資機材の更新や将来にわたる公債費の軽減を図るための公的資金の繰上償還にかかる借換債の発行など、別紙お手元に配付の参考資料のとおりとなっております。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

●議長 加藤喜和君 これより質疑に入ります。
高橋議員。

●高橋一太君 1 点、これは質問というか要望ということにもなろうかと思えますけれども、よろしくお願いします。

今、この財政再建計画の変更にかかわる提案理由を、副市長から説明いただきました。

先般、常任委員会でもですね、この問題についてはちょっと議論もさせていただいた経過があります。それも踏まえてなのですけども、今回こういうふうに提案がされております。ご承知のとおり、この 18 年度の赤字解消額 3 億 7,000 万円でしたか、このあれをですね 19 年度に引き続き入れた形の中で、特にこの 19 年度さまざまな特に歳入の中では交付税の減ですとか、あるいはふるさと市町村圏の減、そういった部分もろもろ含めて、ひとつの見込み違いといえどもそれまでだったのかもしれませんが、やはり支出の削減努力をですね、それぞれ科目ごとにしてきたのは事実でありまして、やはり市民もそういった立場では努力してきたのは事実であります。

このことは市長も先般、総務大臣にもお会いされていますし、その時にもですね、今後さらなるですね夕張市に対しても支援等々の要請も行っているというお話も聞いておりますから、ぜひとも歳入確保という部分に向けて、財政再建計画というのはこれからまだまだ続きます。今後の再建計画をですね、やはりきちんと遂行させていくためにも、これ以上やはり市民に対してですね、何を努力すればいいと言ってもこれ以上を切り詰めるのはなかなか難しいものがあるかと思えます。そういった観点からいきましても、やはり国の方に対してもですね、市長を中心にですね、さらなるやはり夕張市としての現状

午前 10 時 46 分 閉会

を踏まえた要請、要望運動をですね、今後の体制に向けてですね、努力していただきたいと思いますので、このことはひとつ要望を添えておきたいと思いますので、もし何かありましたら市長の方からご発言していただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

●議長 加藤喜和君 市長。

●市長 藤倉 肇君 ただいま高橋議員からお話ありましたように、19 年度の決算はご指摘のように歳入減を歳出で切り詰め、切り詰めで成り立っておりますので、この状況はやはり国と並び国の方面にもよく状況をお伝えし、また今おっしゃったように来年、再来年に向けても歳入増のいろいろな動きを市長としても精一杯やっていきたいと、こういう決意をしております。

以上。

●議長 加藤喜和君 高橋議員よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでありますから、これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでありますから、直ちに採決いたします。

本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

●議長 加藤喜和君 以上で、本日の日程はすべて終了いたしました。

本日の会議はこれをもって閉じます。

●事務局長 竹下明洋君 ご起立願います。

●議長 加藤喜和君 これをもって、第 2 回臨時夕張市議会を閉会いたします。

地方自治法第 123 条第 2 項の規定により、ここに署名する。

夕張市議会 議 長 加 藤 喜 和

夕張市議会 議 員 島 田 達 彦

夕張市議会 議 員 角 田 浩 晃